

掲示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/keijiban.html をご参照下さい。

なお、内容などが変更となる場合がございますので、最新の情報は掲載元の HP などでご確認ください。

「2026年度天然物化学談話会奨励賞」募集

天然物化学談話会奨励賞は、天然物化学および関連するライフサイエンス分野において顕著な研究業績を上げるとともに、将来これらの分野で活躍することが期待される若手研究者を奨励することを目的としています。受賞者には表彰楯と副賞を贈呈します。応募者の研究分野：天然物化学および関連するライフサイエンス分野。年齢制限：2026年4月1日において満36歳以下の方。ただし、応募時までに出産・育児、介護、災害などの事情により研究中断期間があり、本条件を満たせない場合は、事前に世話人代表にお問い合わせ下さい。提出書類：下記の天然物化学談話会 HP をご覧下さい。応募締切：2026年5月8日(金)消印有効。審査方法：応募者は、2026年開催の第59回天然物化学談話会(フェニックスシーガイア・リゾート(宮崎市)で7月8日(水)~10日(金)開催)にて研究発表を行っていただきます。奨励賞審査委員会の審議を経て、受賞者を選出します。応募者多数の場合には予備選考を行います。連絡先：060-0812 北海道札幌市北区北12条西6丁目 北海道大学大学院薬学研究院 天然物合成化

学研究室 天然物化学談話会世話人代表 長友優典 電話(011)706-3236 E-mail: nagatomo@pharm.hokudai.ac.jp <https://natural-danwakai.sakura.ne.jp/index>

2026年度後期高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所放射光共同利用実験課題公募

募集対象：当研究所の放射光および低速陽電子を利用する学術研究のための実験が対象です。国内外の大学および公的研究機関の教員・研究員・技術職員、国内の大学の博士後期課程学生*、成果公開型の学術研究を認める民間企業の研究者、またはこれらと同等と所長が認める者を対象とします。※大学院生の主体的な研究を奨励することを目的として、博士後期課程学生のG型(一般)課題への申請が可能になりました。これに伴い、T型(大学院生奨励)課題の申請資格を明確化しています。詳細は下記HPを参照下さい。申請期間：2026年4月8日(水)9時~5月8日(金)13時。応募要領：公募要項は、HP (<https://www2.kek.jp/imss/pf/use/proposal/index.html>) をご参照下さい。申請書の作成等申請に関する詳細については、

上記HPをご参照下さい。なお、初心者課題(P型)、緊急課題(U型)については、随時受付しています。その他：共同利用実験の成果については、学術誌への投稿・学会発表等を通じた公表が求められます。問合せ：高エネルギー加速器研究機構研究協力部共同利用支援課共同利用係 電話(029)864-5126 E-mail: kyodo1@mail.kek.jp

第10回「バイオインダストリー大賞」「バイオインダストリー奨励賞」の募集のご案内

一般財団法人バイオインダストリー協会では、第10回「バイオインダストリー大賞」、「バイオインダストリー奨励賞」の募集を開始いたしました。2017年よりスタートしました「バイオインダストリー大賞」、「バイオインダストリー奨励賞」は、表彰を通じて受賞者の業績が幅広く認知され、バイオテクノロジーの重要性への理解が深まり、研究開発がいつそう促進されることを目的とした、日本唯一の賞です。奨励賞は女性・若手の積極的な応募を期待しております。多数のご応募をお待ちいたしております。募集締切：2026年5月5日(火) バイオインダストリー大賞募集要項：HP (<https://www.jba.or.jp/entry/2026/02/002651/index.html>) バイオインダストリー奨励賞募集要項：HP (<https://www.jba.or.jp/entry/2026/02/002652/index.html>) お問い合わせ：一般財団法人バイオインダストリー協会 広報部 大賞・奨励賞事務局 100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー8階 電話(03)6665-7950(代表) FAX(03)6665-7955 E-mail: jba.award@jba.or.jp

公益信託 ENEOS 水素基金 2026年度研究助成募集

公益信託 ENEOS 水素基金では

2026年度研究助成の募集を行います。助成対象者、助成研究の範囲等、詳細は下記HPをご参照下さい。助成額：1件1,000万円限度。応募方法：所定の申請書に必要事項記載の上、E-mailにて応募。※詳細はHP (<https://www.smtb.jp/personal/entrustment/public/example/list>)にて。応募締切：2026年5月8日(金)必着 問合せ先：105-8574 東京都港区芝3-33-1 三井住友信託銀行個人資産受託業務部 公益信託チーム 担当：小山 電話(03)5232-8910 E-mail: Koyama_Tomoyuki@smtb.jp

(公財)JFE21世紀財団2026年度技術研究助成募集のお知らせ

助成対象：〔鉄鋼技術研究〕鉄鋼材料、製造プロセス、鉄鋼副産物を対象とする基礎、応用研究。計測・制御・分析・計算科学・数値解析・DX等で鉄鋼を対象とする関連技術や生産技術の研究を含む。〔地球環境・地球温暖化防止技術研究〕地球環境保全と地球温暖化防止を目的とした技術開発を対象とするエンジニアリング(工学)に関係する基礎、応用技術の研究。応募資格(概要)：(1)[新設]若手女性研究者対象35歳以下、女性。国内の大学・短大・高専または公的研究機関に在籍する研究者あるいは大学院生(博士・修士課程)。(2)一般研究者対象 国内の大学・短大・高専または公的研究機関に在籍(常勤)する研究者。(1)(2)ともに国籍不問。助成件数と金額：(1)[新設]若手女性研究者：1件100万円、5件。(2)一般研究者：1件200万円、25件。応募方法：下記財団HPの申請画面から所定の申請書を送信。募集期間：2026年4月13日(月)~(1)締切6月1日(月)、(2)締切6月22日(月)。詳細は下記HPをご参照下さい。連絡先：(公財)JFE21世紀財団 電話(03)3597-4652 FAX(03)3597-4627 <https://www.jfe-21st-cf.or.jp>

“掲示板”欄への掲載申込について

①掲載対象

- ① “掲示板”欄への掲載申込みは、本会会員を対象とした化学に関連する内容に限ります。
- ② 掲載する内容は、研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、求文献、不用品の贈呈・交換などです。
- ③ 同一原稿の掲載は1回に限ります。
- ④ 講演会などの行事の開催案内は掲載できません。本会の共催・協賛・後援を得て、“講演会・講習会”欄にご投稿下さい。

②字数制限と掲載例

- ① 原稿は600字以内で作成して下さい（英文は和文の0.55字で換算）。この文字数を超える原稿は、内容を省略し、題名、申込先のみを掲載します。
- ② 掲載例として本会ホームページに最新号のPDF版を公開しております。
<https://www.chemistry.or.jp/journal/chemical-industry> より「化学と工業」の関連リンク「最新の掲示板」をご覧ください。

③原稿締切日と掲載月

- ① 原稿締切日は、毎月25日です。前月26日から当月25日までの投稿原稿は自動的に翌々月号に掲載となります。
- ② 通知された掲載月以外に掲載希望の場合は専用投稿フォーマットの“連絡事項”欄に明記して下さい。

④原稿作成と投稿方法

- ① 原稿は専用投稿フォーマットを使用して下さい。
- ② 専用フォーマット使用方法
 - A) 数字、英文字は半角で入力して下さい。
 - B) 機種に依存する文字の注意；機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。
【使用できない文字例】
・半角カナ；ｱｶｶﾝ, 記号（約物）；.。〔（・/ 等
・ローマ数字；ⅠⅡⅢⅣ, 丸数字；①②③④
- C) テキスト上で表現できない文字（外字、作字）については使用を避け

て下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で代用し、投稿フォーマットの“連絡事項”に●印の指示を記入して下さい。

- D) 文書中で書式指定（上付き、下付き、イタリック体）を希望の場合は、タグ付け（HTML形式）をして下さい。

【見本】・上付； P^{2+} → $P ^{2 +}$
 ・下付； CO_2 → $CO ₂$
 ・イタリック；*italic* → $<I> italic </I>$

- ③ 原稿の作成が終わりましたら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックし、送信内容をご確認下さい。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。投稿後、原稿の校正はできませんのでご注意ください。
- ④ 投稿が完了しましたら、受理通知メールが発信人宛に返信されます。受理通知メールにて、受付番号、掲載予定号、投稿内容が確認できます。受理通知メールが届かない場合は、正常に原稿が受理されていないおそれがありますので、必ず受理通知メールをご確認下さい。
- ⑤ 投稿された原稿は、編集部により所定の様式に整理して掲載いたします。

⑤送信後に大幅な訂正が生じた場合

- ① 原稿締切日（当月25日）まで；投稿フォーマットの“連絡事項”欄に先に投稿した際の受理通知メールに記載の受付番号、受理通知メール受信日と原稿差替えの旨を記入し再投稿して下さい。その際、E-mailにて三美印刷宛その旨をご通知下さい。
- ② 原稿締切日以降は原則として訂正はできません。

⑥問合せ

【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局
E-mail: kakoshi@chemistry.or.jp

【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部
電話 (03) 6807-8212 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp